

情報かわら版

川崎市立小学校情報教育研究会

会長 岡上小学校 栗田 博美

No. 01

発行 平小学校 福山 創

児童の情報活用能力の育成と教員の ICT 授業活用に向けて

教室に大画面テレビがやってきた！



書庫の上段
を下ろしま
した。



さあ、どうしよう……



大丈夫！

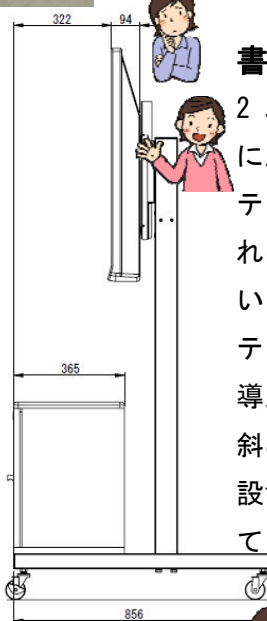
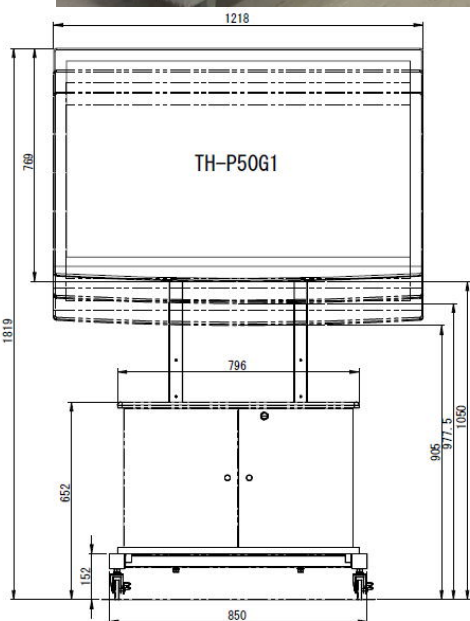


置き場所ってどうするの？

黒板の左側をおすすめします。



右側に置くと時間割が見難くなったり、配膳台と場所が重なったりしてしまうことが多いようです。子どもが頻繁に通る出入り口が近いのも心配ですよ。旧来のテレビと同じ側に配置するのが自然だと思います。子どもの動線、大型の備品、電源、LAN配線、日差し等々、教室の状況を考慮して工夫しましょう。



書庫の前に置くのはどうも……

2段になっているタイプだったら、写真のように上段をおろすのもいいかもしれません。壁にテレビ台を固定していた写真のような場合であれば、その下に新しいテレビが収まることが多いようです。床に置くテレビ台の場合は、古いテレビと並べて置くのはどうでしょうか。今回導入されるテレビは視野角がとても広いので、斜めにテレビを置いてもきれいに見えますよ。設置場所を検討する時は左図の寸法も参考にしてください。

テレビの近くにあると便利なモノ

- 教材提示装置 (OHC カメラ)
 - パソコン
 - DVD 等ビデオ再生装置
 - デジタルカメラ etc.
- ※ 地上デジタル波の番組を録画したものを再生する場合は、「CPRM 対応」のものがようになります。



教師用の机との位置関係は……



写真の配置も参考にしてください。教室の後ろに教師用の机を置いている先生も多いようです。他にもわからないことがあったら、私たち情報教育研究会にいつでも聞いて下さいね。

※カラー版は小情研の web サイトからダウンロードできます。

※情報担当の先生には大変お手数をおかけしますが、職員数分の増し刷りをして配布願います。

次号の情報かわら版では、大画面テレビの活用法や付属品の管理について紹介する予定です。